多摩川精機株式会社 ／ 多摩川精機販売株式会社

8月11日 H3ロケット9号機で打ち上げ

みちびき7号機のMCPアンテナに 多摩川精機のアクチュエータ搭載

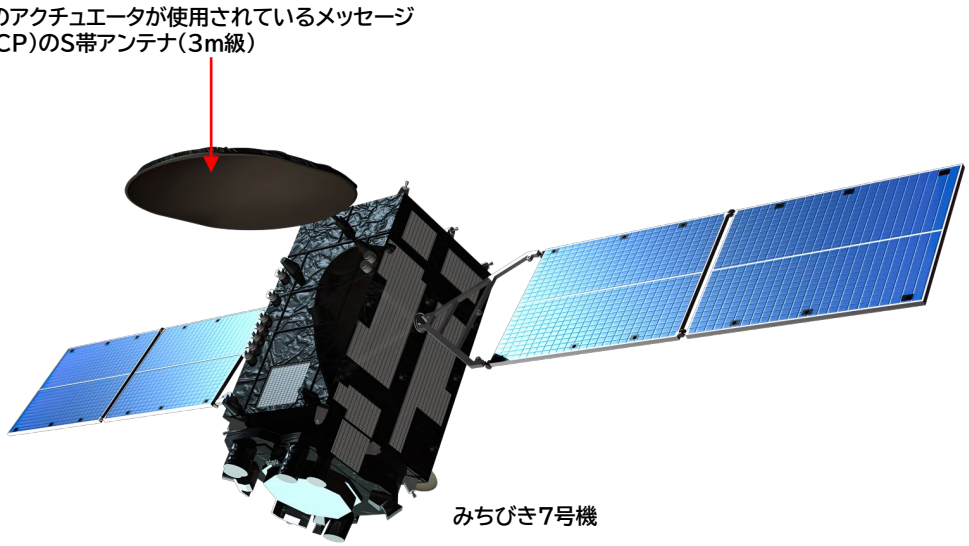
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）が打ち上げた準天頂衛星システム「みちびき」7号機のメッセージ通信ペイロード（MCP）に、多摩川精機株式会社（本社：長野県飯田市、代表取締役社長：松尾忠則）のアクチュエータが搭載され、アンテナの展開に寄与しています。

みちびき7号機はH3ロケット9号機により、8月11日（火）に種子島宇宙センター（鹿児島県）から打ち上げられました。「みちびき」は、日本版GPSとも呼ばれる衛星測位システムです。日本のほぼ天頂を通る軌道を描くことで、高層ビルや山などの障害物に遮られにくく、安定した高精度な測位信号を受信できる環境づくりに貢献しています。

みちびき7号機は、カーナビゲーションやスマートフォンの位置情報サービスなどに使われています。

MCPは、災害対策や国土強靭化の一環として提供される衛星安否確認サービスを担うミッション機器です。このうち、S帯アンテナ（3m級）の駆動機構用として、当社のアクチュエータ2台が搭載されています。

搭載された2台のアクチュエータと同等品



みちびき7号機

出典：みちびきウェブサイト（https://qzss.go.jp）
※みちびきウェブサイトのCG画像をもとに、説明文と矢印を多摩川精機株式会社が作成

多摩川精機株式会社 ／ 多摩川精機販売株式会社

当社は、40年以上にわたり宇宙用製品の開発に取り組んできました。これまでに培った技術と実績により、多くのお客様から信頼をいただき、さまざまな宇宙機器に当社製品が採用されています。

また、各種専用品の開発で培った技術を基に、幅広い用途へ展開できる標準品の充実や、用途に応じたオプション対応、シリーズ展開にも取り組んでいます。今回搭載されたアクチュエータも、そうした宇宙用製品ラインナップの中から採用されたものです。

今後も当社は、宇宙分野で求められる高い信頼性と品質に応える製品開発を通じて、社会インフラとして重要性を増す宇宙利用の発展に貢献してまいります。

■多摩川精機株式会社　会社概要

会 社 名　：多摩川精機株式会社（TAMAGAWA SEIKI CO., LTD.）
代　　表　：代表取締役社長　松尾 忠則
本　　社　：〒395-8515 長野県飯田市大休1879番地
創　　立　：1938年（昭和13年）3月3日
U R L　：https://www.tamagawa-seiki.co.jp

■本リリースに関するお問い合わせ

広報宣伝部
担当：満沢、平林　TEL：(0265)21-1816